

「神戸市役所本庁の電話環境構築及び保守運用業務」落札者決定基準

1 落札者決定の概要

本業務の落札者には、長期的な安定運用や技術品質・セキュリティ要件の確保などの観点を踏まえて、庁内電話の環境構築及び保守運用業務を行うことを求める。したがって、落札者の選定にあたっては、入札金額等の制限の範囲内の価格をもって有効な入札を行った者のうち、入札金額等及び事業者の幅広い能力・ノウハウ等の技術力およびシステムの機能等を総合的に評価して落札者を決定する「総合評価落札方式一般競争入札」によって行う。

2 総合評価の方法

- (1) 入札金額及び提案内容をもとに価格点及び技術点を算出し、その合計点数を総合評価点数として、最も高い者を落札者とする。
- (2) 価格点 750 点および技術点 2,250 点を合算した 3,000 点満点とする
- (3) 次のいずれかを満たしていない場合は評価の対象外とし、失格とする。
 - (ア) 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
 - (イ) 必須とする評価項目について要求要件を満たしていること（記載がない場合も要求要件を満たしていないものとする）。
 - (ウ) 技術点の合計が 900 点以上であること。
- (4) 総合評価点数の最も高い者が 2 人以上あるときは、技術点が高い者を落札者とする。ただし、技術点が同値の場合は、当該者のくじ引きにより落札者を決定する。
- (5) 「提案書作成要領」に基づかない提案書については、評価の対象とせずに失格とする場合がある。

3 価格点

価格点は、入札書に記載された入札金額により次のとおり算出する。また、入札金額が上限を超過している場合、価格点は算出せず、失格とする。なお、入札金額が著しく低い額を提案した場合は、本市による調査を行い、履行に支障がないかの確認を行う。

価格点は、小数点第 1 位を四捨五入するものとする。

$$\frac{\text{各事業者のうち最も低い見積金額}}{\text{当該事業者の見積金額}} \times 750 \text{ 点}$$

4 技術点

技術点については、提案書およびプレゼンテーションをもとに審査を行い、本市が決定

する。ただし、次のいずれかに該当する場合は失格とする。

- ✓ 「神戸市役所本庁の電話環境構築及び保守運用業務」の調達範囲及び前提要件（システム利用時間、利用者、利用規模）を満たさない者
- ✓ 「機能要件」にて記載する必須項目の実現が不可能な者

(1) 評価配点は、表 1 のとおりとする。

表 1 評価項目（大項目）及び配点

項番	評価項目（大項目）	配点
0	提案者について	100 点
1	本業務の内容	80 点
2	機能要件	700 点
3	非機能要件	170 点
4	機器導入要件	150 点
5	業務委託要件	300 点
6	運用要件	480 点
7	その他留意事項	70 点
8	追加提案等	200 点
合 計		2,250 点

(2) 技術点は「技術評価基準要領」に示す各評価項目の配点（満点）に、評価による乗数（詳細は表 2－1）を乗じて算出する。なお、各評価項目の評価は、項番 0－2、0－3、4－2 を絶対評価とし、その他の項目については相対評価（全事業者の平均レベルを基準に優劣を評価する）とする。

表 2－1 採点基準及び配点に対する乗数（項番 0－2、0－3、4－2 以外）

評価ランク	採点基準	配点に対する乗数
A	非常に優れている	5／5
B	優れている	4／5
C	普通	2／5
D	劣っている	1／5
E	記述がない、または、要件を満たしていない	0／5

表 2－2 採点基準（項番 0－2 実績）

評価ランク	評価	配点
A	12 ポイント以上	80
B	8 ポイント以上	64
C	3 ポイント以上	32
D	1 ポイント以上	16
E	0 ポイント	0

※ 評価は以下に基づいて行う。

- ・構築・運用保守業務もしくは構築業務の実績を評価する（運用保守のみは対象外）。
- ・都道府県及び政令市は2 ポイント、特別区は1.5 ポイント、中核市は1 ポイントとする（中核市未満はカウントしない）。自治体以外への導入実績（民間企業等含む）については利用者数 1000 人以上での利用を1.5 ポイント、それ未満を0.5 ポイントとする。
- ・ただし、評価対象は、利用者数 100 人以上の実績のみとする。

表 2－3 採点基準（項番 0－3 企業が有する公的資格）

評価ランク	評価	配点
A	保有状況 5 以上	10
B	保有状況 4	8
C	保有状況 3	4
D	保有状況 2	2
E	保有状況 2 未満	0

表 2－4 採点基準（項番 4－2 SIM 調達）

評価ランク	評価	配点
A	事業者が調達する	40
E	事業者が調達しない	0

5 有効数字

価格点及び技術点の評価項目ごとに、小数点以下第 2 位の四捨五入により、小数点以下第 1 位まで算出する。